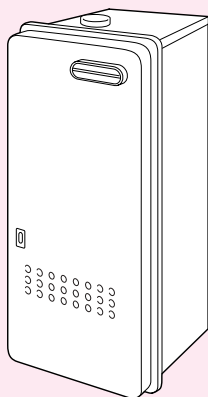


暖ライフ50 ガス暖房専用機

135-N900型

型式名 GH-602W



まず	必ずお守りください(安全上の注意)…… 2
はじめに	各部のなまえとはたらき …………… 6
	初めてお使いになるときは …………… 7

使いかた	浴室を暖房(乾燥)する …………… 8
------	---------------------

必要な	暖房水の補給について …………… 9
ときに	凍結による破損を予防する …………… 10
	日常の点検・お手入れのしかた …………… 12
	故障・異常かな?と思ったら …………… 13
	アフターサービスについて …………… 14
	主な仕様 …………… 15

取扱説明書

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガス暖房専用機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

*この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

*別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。

*この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。



必ずお守りください(安全上の注意)1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

危険

必ずおこなう ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
メーターのガス栓も閉める
3. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

火気禁止 ガス漏れ時は、絶対に

- ・ 火をつけない
- ・ 電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・ 電源プラグの抜き差しをしない
- ・ 周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。

禁止 屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。

警告

必ずおこなう 地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

1. 浴室暖房乾燥機の運転を停止する
2. ガス栓を閉める

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を開める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら(☎P13)にしたがい処置をする
上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店に連絡する

(つづく)

(つづき)

禁止 増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)

機器本体

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

必ずおこなう ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する
安全に使用していただくため。

分解禁止 お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない
思わぬ事故や故障の原因となります。

必ずおこなう 燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。

上方 30cm以上
左 15cm以上 右 15cm以上
前方 60cm以上

禁止 スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

禁止 灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない
火災の原因になります。

禁止 燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)
火災の原因になります。

機器本体

必ずおこなう 必ず銘板に表示のガス・電源で使用する

都市ガス13Aの場合

型式	○○○○○
設置の方式	○○○○○
都市ガス用 13A	
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
製造年	
製造月	

表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類・電源の種類が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

禁止 機器本体やガスの接続口、排気口などに乗らない
けがや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

禁止 電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。
感電、ショート、火災の原因になります。

ぬれ手禁止 電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。

感電注意

必ずおこなう 電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。

必ずおこなう 電源プラグのほりこりは定期的に取り除く
ほりこりがたまると、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)2

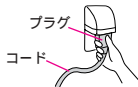
(つづき)

⚠️注意

! 電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く

必ず
おこなう

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



🚫 使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

接触禁止 やけど予防のため。



⚡ 必ずアースする

アースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。

🚫 暖房・乾燥以外の用途には使用しない

禁止

思わぬ事故を予防するため。

! 乾電池に関する注意(お願い)

必ず
おこなう

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

🙏お願い

⚡ 雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く(またはブレーカーを落とす)

電源プラグ
を抜く

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだあとは電源プラグをコンセントに差し込んでください。

🚫

ぬれ手
禁止

冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。



⚡

感電注意

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置する
増改築時と同様に注意する

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。(機器の修理・点検に必要な空間については、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください)

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

凍結による破損を予防する(☞P10~11)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。

凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする
(☞P10~11)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする

雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

(つづき)

業務用のような使いかたをしない

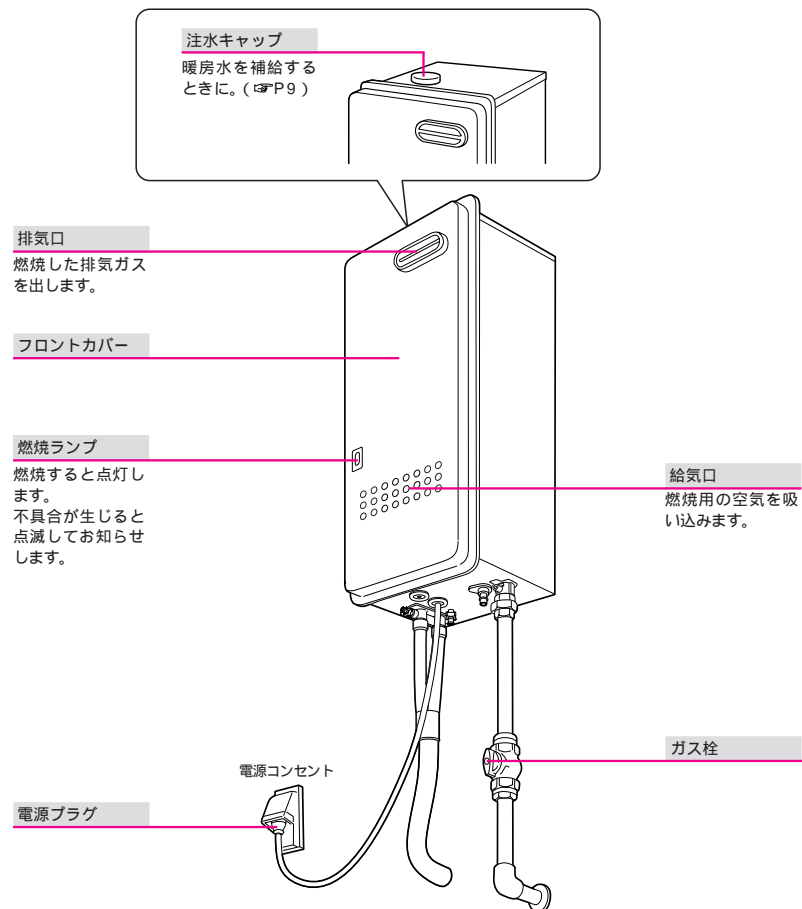
製品の寿命を短くします。業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

(つづく)

各部のなまえとはたらき

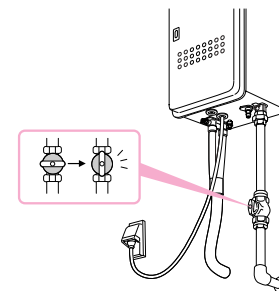
*イラストは施工例です。配管の形状、ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。



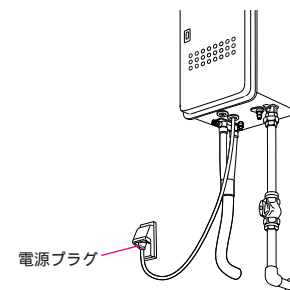
初めてお使いになるときは

*初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1 ガス栓を全開にする



2 電源プラグをコンセントに差し込む ぬれた手でさわらない



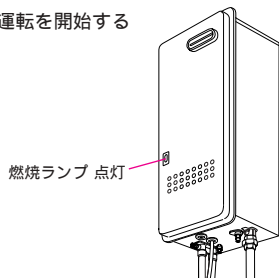
3 浴室暖房乾燥機の準備をする (浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください)

浴室を暖房(乾燥)する

操作

お知らせ

- 1 浴室暖房乾燥機側で運転を開始する

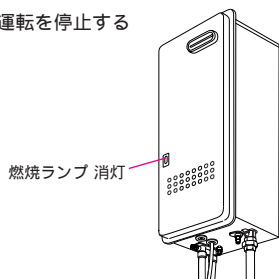


* 機器が燃焼すると機器の燃焼ランプが点灯します。
* 運転中でも燃焼が停止して燃焼ランプが消えることがあります。

- 2 必要に応じて、浴室暖房乾燥機側の設定(温度・風量など)を調節する

暖房(乾燥)を停止する

浴室暖房乾燥機側で運転を停止する



* 機器の燃焼ランプが消灯します。

暖房水の補給について

暖房水の定期的な補給が必要です

機器の燃焼ランプが断続3回点滅してお知らせした場合は、暖房水が減っていますので、補給してください。
(このとき、浴室暖房乾燥機の運転操作をしても運転しません)

⚠注意



運転直後は機器が高温になっていますので、冷えてからおこなってください

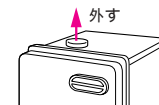
やけど予防のため。

操作

お知らせ

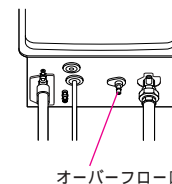
- 1 浴室暖房乾燥機の運転を停止する

- 2 注水キャップを外す



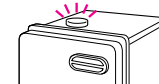
* 暖房水が高温になっていると湯気が出ることがありますので、冷えてから外してください。

- 3 やかんなどで水を補給する
オーバーフロー口から水(または不凍液)が出るまで



* 必ず水道水を使用してください。井戸水などを使用すると故障の原因になります。

- 4 手ごたえを感じるまでしっかり注水キャップを取り付ける



* 浴室暖房乾燥機の運転方法・設定の調節方法については、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。



* 暖房水の補給は1年に1回程度ですが、暖房・乾燥の使用時間により異なります。
* 暖房水の減りかたが早かったり、急に早くなった場合は、水漏れしている可能性があります。販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

凍結による破損を予防する

お願い 凍結による破損を予防する

- * 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
- * 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない

暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく



- * 気温が下がってくると、自動的に暖房運転(燃焼)して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
- * 不凍液を使用している場合もあります。(機器フロントカバー下部に貼ってあるラベルを確認してください)

長期間使用しないとき

不凍液が入っているかどうかを機器フロントカバーのラベルで確認し、以下のそれぞれに適した処置をしてください。

不凍液が入っている場合の処置

操作

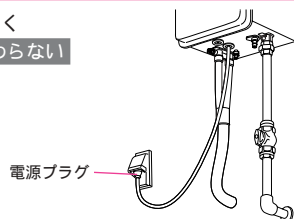
お知らせ

1 ガス栓を閉める



2 電源プラグを抜く

ぬれた手でさわらない



不凍液が入っていない場合の処置

注意 機器の水抜きをする場合は、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。

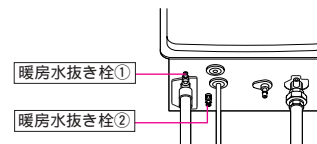
操作

お知らせ

1 ガス栓を閉める



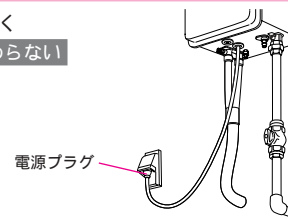
2 暖房水抜き栓①②を左に回して開ける



- * 排水します。
- * 浴室暖房乾燥機や暖房配管の凍結予防はできません。(凍結する場合があります)

3 完全に排水したら、暖房水抜き栓①②を閉める

4 電源プラグを抜く
ぬれた手でさわらない



再使用のとき

1. 暖房水抜き栓①②が閉まっていることを確認する。
2. P7「初めてお使いになるときは」の手順で運転の準備をしてください。

日常の点検・お手入れのしかた

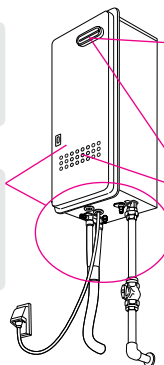
注意 機器の点検・お手入れをする場合は、機器が冷えてからおこなう

やけど予防のため。
暖房使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検(定期的)

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレ-缶など、燃えやすいものを置いていないか？
➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック * 機器の外観に異常な変色や傷はないか？
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか？
* 機器・配管から水漏れはないか？
➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。



チェック 排気口にススがついていないか？
➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 排気口、給気口がほこりなどでふさがっていないか？
➡ ふさがっている場合は、掃除する。

定期点検のすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

お手入れ(定期的)

機器本体

* 機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
* 海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にさびが発生する場合があります。
さびがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

不凍液

不凍液は2年に1度、弊社指定の不凍液に交換してください。
交換せずに使用すると、さび防止と凍結予防の効果がなくなり、機器や浴室暖房乾燥機が破損するおそれがあります。
交換の際は、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

故障・異常かな?と思ったら

* **確認** : 確認していただきたい事項です。

? 運転しない

- * **確認** 停電していませんか？
- * **確認** 電源プラグが抜けていませんか？

? 運転しない

機器の燃焼ランプが1回ずつ点滅する(●●●●●●●●)

- * **確認** ガス栓は全開になっていますか？
ガス栓を全開にして、電源プラグをコンセントから抜き(燃焼ランプ消灯)、再度コンセントに差し込むと使用できます。

? 運転しない

機器の燃焼ランプが3回ずつ点滅する(●●●● ●●●●)

- * 暖房水が不足しています。暖房水を補給してください。(P9)

? 浴室暖房乾燥機を使っていないのに燃焼ランプが点灯する

- * 凍結予防のため、ポンプが自動的にはたらいて燃焼します。

? ポンプの回転音(ウーン)がする

- * 気温が下がると、凍結予防のためにポンプを自動させます。
- * 長期間使用しない場合に、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。(約1ヶ月ごと)

以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

- * 上記以外の機器の燃焼ランプの点滅表示(例：2回ずつ点滅するなど)が出るとき
- * 上記の確認・処置をしてもなお異常のあるとき
- * その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼される時

P13の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- 型番 機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください
(銘板貼付位置はP3参照)
- お買い上げ日 保証書をご覧ください
- 異常の状況 できるだけ詳しく
- ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



保証について

別添で保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

型番	135-N900型
型式名	GH-602W
暖房方式	温水循環方式
設置方式	屋外設置形
点火方式	放電点火式
ポンプ機外揚程 kPa	57 / 74(5.8 / 7.5 mH ₂ O)以上(6L/分のとき)
膨張タンク有効容量 L	1.55
外形寸法 mm	高さ619×幅250×奥行200
質量(本体) kg	14.0(満水時16.5)
暖房ガス	QF16ジョイント
オーバーフロー	R1/2
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力(50/60Hz) W	105 / 130
待機時消費電力 W	2.5
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、過電流防止装置、ファン回転数検出装置、誘導扉保護装置、ポンプ過負荷保護装置、停電安全装置、漏電安全装置

能力表

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW	1時間当りの標準出力(能力最大時) kW
都市ガス 13A	7.09	5.93
LPGガス	7.09	5.93